

特別企画：神奈川県内の「新型コロナウイルス関連倒産」動向調査(2023 年上半期)

## 2023 年上半期は 70 件、半期ベースで最多を更新 ～ 業種別では「建設業」が最多 ～

### 調査結果（要旨）

- 新型コロナ感染拡大の影響による、2023 年上半期（2023 年 1 月～2023 年 6 月）の神奈川県内の倒産（法的整理または事業停止、負債 1000 万円未満も含む）は 70 件判明、前年同期（63 件）、前期（64 件）を上回り、半期ベースで最多となった。集計開始の 2020 年 3 月以降の累計は 350 件に達し、都道府県別では、東京都、大阪府に次いで全国 3 番目
- 上半期のコロナ関連倒産を業種別にみると、「建設業」が 18 件で最多となり、前年同期（11 件）および前期（11 件）から増加した。次いで多かった「サービス業」（13 件）は前年同期（15 件）、前期（26 件）から減少した。また、負債額別では「1 億円未満」が 40 件で最多、また地域別では「横浜市」が 34 件となり、全体の 5 割弱を占めた。
- 今年 3 月以降、コロナ関連倒産は 4 カ月連続で 10 件以上を数えるなど、引き続き高水準で発生している。5 月には 2022 年 1 月に並び月間最多の 16 件の倒産が発生したが、このうち 5 件がコロナ融資後倒産となった。今夏にはコロナ融資の返済を迎える企業がピークを迎えるとみられるなか、コロナ関連倒産は引き続き高水準で発生する可能性が高い

神奈川県内「新型コロナウイルス関連倒産」

月	2020年		2021年		2022年		2023年	
	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)	件数	負債総額 (百万円)
1	-	-	14	1,024	16	2,878	9	840
2	-	-	7	3,123	12	2,761	9	1,095
3	0	0	8	765	7	310	10	515
4	2	400	11	3,446	9	710	11	1,343
5	4	947	8	978	8	877	16	2,155
6	4	764	8	1,202	11	3,110	15	3,154
<b>上期計</b>	<b>10</b>	<b>2,111</b>	<b>56</b>	<b>10,538</b>	<b>63</b>	<b>10,646</b>	<b>70</b>	<b>9,102</b>
7	3	859	8	2,387	14	1,870		
8	5	299	4	727	9	1,139		
9	5	391	12	634	12	2,472		
10	10	4,168	13	763	9	624		
11	6	1,127	9	6,212	8	766		
12	4	252	8	613	12	2,149		
<b>下期計</b>	<b>33</b>	<b>7,096</b>	<b>54</b>	<b>11,336</b>	<b>64</b>	<b>9,020</b>		
<b>合計</b>	<b>43</b>	<b>9,207</b>	<b>110</b>	<b>21,874</b>	<b>127</b>	<b>19,666</b>	<b>70</b>	<b>9,102</b>

## 業種別件数・構成比

建設業	18	25.7%
サービス業	13	18.6%
小売業	11	15.7%
卸売業	11	15.7%
製造業	9	12.9%
運輸・倉庫業	7	10.0%
不動産業	1	1.4%
合計	70	100.0%

## 負債別件数・構成比

10億円以上	0	0.0%
5億円～10億円未満	2	2.9%
1億円～5億円未満	28	40.0%
1億円未満	40	57.1%
合計	70	100.0%

## 地域別件数・構成比

横浜市	34	48.6%
相模原市	7	10.0%
川崎市	5	7.1%
大和市	5	7.1%
平塚市	4	5.7%

## 【 内容に関する問い合わせ先 】

(株) 帝国データバンク 横浜支店 情報部

篠塚 悟

TEL 045-641-0380 FAX 045-641-2555

e-mail satoru.shinozuka@mail.tdb.co.jp

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。